

色とりどりのカノユリの花が咲きました

宗像市の花

カノユリ鑑賞会

宗像固有種のカノユリには、花色に多くの変異が見られます。

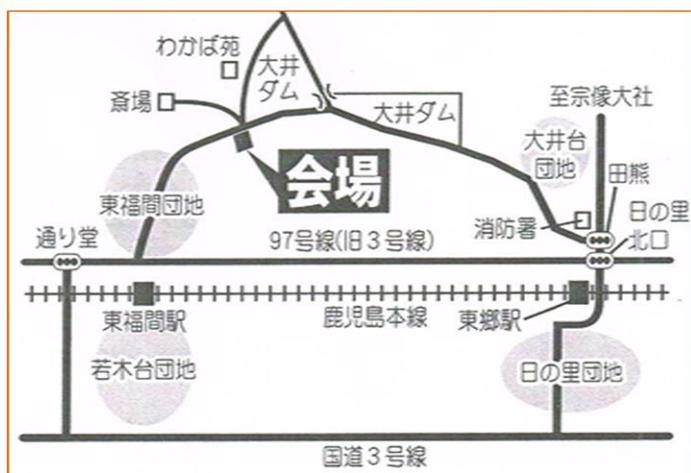
◇期日：7月18日(水)～24日(火)

◇時間：午前9時～12時

◇場所：吉田花園および釈迦院広場

吉田花園：宗像市大井1439-7

(毎日先着50名様に宗像固有種の実生苗を差し上げます)



連絡先：宗像カノユリ研究会

代表 吉田博美

TEL:0940-36-3054

くわしくは

宗像カノユリ研究会

検索



宗像市の花「カノコユリ」とは

宗像市の花は「カノコユリ」、これは昭和56年に決められました。昭和56年2月に市の樹・市の花の公募が行われ、市の花は136点の応募の中から選考委員会の協議を経てカノコユリに決められ、4月から施行されました。カノコユリが選ばれた背景として、宗像市は全国でも珍しいカノコユリの自生地であることが、決定の大きな要因となったようです。

宗像市固有のカノコユリ

平成22・23年に九州大学と宗像市等により宗像市におけるカノコユリの実態調査が行われました。採集されカノコユリの葉を九州大学でDNA検査された結果、多くは他県由来のカノコユリでしたが、数か所のカノコユリのDNAが宗像市由来のものであることが判明しました。

この宗像由来のカノコユリを宗像固有種と呼ぶこととし、宗像市・むなかた水と緑の会・宗像カノコユリ研究会では固有種の保存、増殖及び普及を図る活動を行っています。

